琉球大学学術リポジトリ

総会報告事項

メタデータ	言語: 出版者: 南方資源利用技術研究会 公開日: 2014-10-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002017420

○　プログラム

1．総会（14：00～15：00）

2．特別講演会（15：00～17：00）

＊　沖縄の産業経済の現状と課題

社団法人　沖縄県工業連合会　専務理事　　宮城弘岩氏

＊　ローカルエネルギー利用トータル機械システムについて

－畜産廃棄物の複合利用とエネルギー生産－

社団法人　沖縄産業開発青年協会　理事長　外間喜明氏

3．懇親会（17：30～19：00）

○　総会議事次第

1．開会のあいさつ

2．議長選出

3．議事

昭和 62 年度事業報告
昭和 62 年度会計報告
昭和 62 年度会計監査報告
昭和 63 年度事業計画案
昭和 63 年度予算案
その他

4．閉会のあいさつ

√

○　昭和 62 年度事業報告

a）第７回総会の開催（ 62. 7. 11：オリオンビール名護工場）

b）第４回研究発表会の開催（ 62. 11. 7：琉球大学農学部）　　（８テーマ）

c）研究会誌第４巻第１号の発行

d）特別講演会の開催
＊　ベトナムの農業と作物生産の可能性
　　九州大学農学部・教授　　松本重男　氏
＊　産業用等ソーラーシステム実用化技術
　　三洋電機（株）空調事業本部　産機空調事業部　開発部　　石井盛郎　氏
＊　自然動植物公園に関連して
　　（財）進化生物研究所・所長　　近藤典生　氏
＊　ギンネムの飼料的利用
　　琉球大学農学部・助教授　　本郷富士彌　氏
＊　クロマト分離の製糖への応用
　　北部製糖（株）羽地事業所・所長　　垣花郁夫　氏

e）ニュースレターの発行　２回（No. 16～17）

f）関連資料・文献の収集

g）国際交流活動の推進
＊　台湾（62.12.1-12.12）および中国（63.4.8-4.22）の農業事情視察

h）研究部会活動の推進
＊　受託研究（１件）

昭和６２年度会計報告

昭和６２年６月１日～昭和６３年５月３１日

収入	62年度予算	決算	増減
繰越金	1,176,265	1,176,265	0
一般会員会費	258,000	246,349	△11,651
特別会員会費	750,000	700,000	△50,000
未収会費特別	250,000	350,000	100,000
一般	106,000	88,000	△18,000
利息	4,000	1,749	△ 2,251
雑収入	50,000	88,860	38,860
	2,594,265	2,651,223	56,958

支出			
1. 事務費			
a)消耗品	50,000	63,605	△13,605
b)通信費	40,000	37,390	2,610
c)旅費	150,000	0	150,000
d)備品費	30,000	26,800	3,200
e)手当			
アルバイト	50,000	59,000	△9,000
事務補助	100,000	88,000	12,000
f)振替手数料	5,000	4,920	80
g)交通費	10,000	12,550	△2,550
2. 事業費			
a)総会費	80,000	75,544	4,456
b)理事会会議費	6,000	7,799	△1,799
c)企画委員会会議費	6,000	0	6,000
d)活動費	300,000	276,998	23,002
e)ニュースレター印刷費	300,000	152,640	147,360
f)出版物発送費	100,000	73,520	26,480
g)研究会誌印刷費	1,200,000	616,100*1	583,900
j)予備費	167,265	58,000	109,265
	2,594,265	1,552,866	1,041,399

収支 ２，６５１，２２３－１，５５２，８６６＝１，０９８，３５７

*1 支出した616,100円は会誌第3巻1号（61年度）の代金、第4巻1号は850,000円ほど掛かる予定です。583,900円はその一部として63年度会計へ繰り越します。

昭和６３年５月３１日

会計監査報告

南方資源利用技術研究会会則第６条及び９条に基づき、昭和６２年度の会計監査をした結果、会計帳簿の記録・計算が正確であり、証拠書類との照合に於て不正、誤謬は認められませんでした。なお、予算の執行の方法や業務の遂行においても正常かつ適正であることを認めます。

監査

泉　裕已

垣花郁夫

○　昭和 63 年度事業計画（案）

a）第８回総会の開催（ 63. 7. 16：琉球大学農学部）

b）第５回研究発表会の開催（ 63. 秋予定）

c）研究会誌第５巻第１号の発行

d）特別講演会の開催
　＊　沖縄の産業経済の現状と課題
　　社団法人　沖縄県工業連合会　専務理事　　宮城弘岩氏
　＊　ローカルエネルギー利用トータル機械システムについて
　　－畜産廃棄物の複合利用とエネルギー生産－
　　社団法人　沖縄産業開発青年協会　理事長　外間喜明氏

e）ニュースレターの発行　２回（No. 18～19）

f）関連資料・文献の収集
　＊　文献リスト作成推進

g）国際交流活動の推進
　＊　熱帯・亜熱帯地域における資源利用の実態に関する調査

h）研究部会活動の推進
　＊　活動紹介パンフレットの発行　等

昭和６３年度予算案

昭和６３年６月１日～昭和６４年５月３１日

収入	63年度予算	62年度予算	増減	
繰越金	1,098,357	1,176,265	△77,908	
一般会員会費	236,000	258,000	△22,000	131x2,000x0.9
特別会員会費	850,000	750,000	100,000	18x50,000x0.9
未収会費　一般	72,000	106,000	△34,000	52x2,000x0.7
特別	200,000	250,000	△50,000	5x50,000x0.8
利息	2,000	4,000	△2,000	
雑収入	70,000	50,000	20,000	
	2,528,357	2,594,265	△65,908	

支出			
1. 事務費			
a)消耗品	50,000	50,000	0
b)通信費	40,000	40,000	0
c)旅費	75,000	150,000	△75,000
d)備品費	10,000	30,000	△20,000
e)手当			
アルバイト	50,000	50,000	0
事務補助	100,000	100,000	0
f)振替手数料	5,000	5,000	0
g)交通費	20,000	10,000	10,000
2. 事業費			
a)総会費	80,000	80,000	0
b)会議費	20,000	12,000	8,000
c)活動費	200,000	300,000	△100,000
d)出版物印刷費	1,450,000*1	1,200,000*2	250,000
e)ニュースレター 等印刷費	200,000	300,000	△100,000
f)出版物発送費	100,000	100,000	0
g)予備費	128,357	167,265	△ 38,908
	2,528,357	2,594,265	△ 65,908

*1　第4巻1号 850,000円（62年度分）＋第5巻1号 600,000円（63年度分）

*2　第3巻1号 600,000円（61年度分）＋第4巻1号 600,000円（62年度分）

○　研究会誌第４巻第１号（昭和63年）について

・総説

ネピヤグラスやソルゴーなどのメタン発酵
　　大井　進（大阪市大理）

・報文

太陽光・人工光を複合利用した通気攪拌培養システム（光線バイオリアクター）による藍藻類の多段式連続生産：第１報　光バイオリアクターの試作と改良
　　川崎聖司（姫路短大）
　　小原　浩、儀部茂八（地域産業技術振興協会）
　　高仲日出男（東洋エンジニアリング（株））
　　金城清郎（沖縄県農試）
太陽光・人工光を複合利用した通気攪拌培養システム（光線バイオリアクター）による藍藻類の多段式連続生産：第２報　人工光使用による通気攪拌培養槽での藍藻類、Spirulina platensis の増殖特性
　　川崎聖司（姫路短大）
　　小原　浩、儀部茂八（地域産業技術振興協会）
　　高仲日出男（東洋エンジニアリング（株））
　　金城清郎（沖縄県農試）
ギンネムのバイオマスエネルギー化に関する基礎研究（第１報）
　　泉　裕巳、上野正実（琉大農）
地域鉱物資源活用による生物膜廃水処理技術に関する研究
　　宮城周子、比嘉三利、池間洋一郎、照屋輝一（沖縄県工試）
泡盛中の高級アルコールおよびエステル生成におよぼす製麹条件の影響
　　池間洋一郎、田村博三、照屋輝一（沖縄県工試）
ビール製造工程における香気成分の変化について
　　平良　昭、金城正吉、仲村　毅、島袋　勝、浮島明進、森川　豊、外間政吉、屋嘉宗松、新垣昌光、石川雅弘、亀山朝幸、又吉康昭（オリオンビール（株））
パイナップルピンク病果実から分離された細菌と同定
　　徳元正和、金城清郎（沖縄県農試）

・報告書

台湾におけるサトウキビと野菜を用いた高度土地利用型農業の調査研究
　　野瀬昭博（琉大農）

・寄稿

泡盛の歩む道
　　玉城　武（広島国税局）
ケニヤ事情　ー国際協力を終えて思うことー
　　永田雅輝（宮大農）